

奥出雲町十大ニュース

① 新町「奥出雲町」誕生

旧仁多、横田両町が三月七日合併調印、有利な合併補助金等全額が受けられる合併特例法の期限内に合併。

平成十七年三月三十一日、新町「奥出雲町」が誕生しました。

当日は、多くの関係者が出席、仁多、横田両庁舎で開庁式が行われ、記念のテープカットや庁舎看板の除幕などが行われ、新町の誕生を祝いました。

また新町の発足に伴い五月一日に行われた選挙において、初代町長に岩田一郎氏、二十二名の議会議員も決定し、議長に千原祥道氏、副議長に福本修氏が選出されました。

また議会の同意を得て、助役に元島根県職員の下下博徳氏、収入役に横田出身の和泉一朗氏、教育長に三成出身の若槻慎二氏をそれぞれ選任しました。



▲横田庁舎での除幕



▲仁多庁舎での除幕

② 県内市町村の中で唯一給与制度の適正化を実施

これまで県内市町村で職員組合との交渉で是正できなかった「わたり制度」（昇任しなくても年功序列で一律に給料表の級の格付けが上がる制度）などを廃止し、給与制度を国家公務員給与に準じ町条例に定めた職務階制に是正し適正化を新町で実施。

③ 「県政百年の大計」と言われる尾原ダム転流式典挙行

十一月十五日、尾原ダムの本体工事が来年度から着手されることに伴い、斐伊川の流れを上流部の仮排水トンネルに変える転流式が雲南市木次町のダム建設予定地で行われました。

式典では、記念のくす玉割りなどが行われ、参加者は工事の安全を願いながら転流を祝いました。



④ 要害山三沢城築城七百年祭

十月十六日、島根県指定史跡「要害山三沢城」の築城七百年祭が行われました。

当日は、三澤氏の祖と言われている

長野県飯島町から飯島氏第二十九代当主の飯島紘氏、三澤氏の末裔にあたる三澤元幸氏、県、飯島



町関係者、地元の多くの出席のもと、記念式典、講演、武者行列、火縄銃の演武などが行われ、築城七百年を盛大に祝いました。

⑤ 全国大会で仁多中学校男子ホッケー部 初優勝

埼玉県で開催された第三十五回全日本中学生ホッケー選手権大会において、仁多中学校男子ホッケー部が初の全国制覇を果たしました

また、横田中学校女子ホッケー部は準優勝に輝きました。この活躍に対し両校には、島根県スポーツ功労賞が贈られました。

